

とねりのをとめ  
舎人娘子の雪の歌一首

一六三六番

おほくち  
大口の 真神まかみの原はらに 降ふる雪ゆきは いたくな降ふりそ  
家いへもあらなくに

おほきすめらのみこと  
太上天皇の御製歌一首

一六三七番

をばなさかみ  
はだすすき 尾花逆葺くろぎき 黒木くろぎもち 造つくれる室むろは  
よろづよ  
万代よろづよまでに

すめらみこと  
天皇の御製歌一首

一六三八番

な  
あをによし 奈良なの山やまなる 黒木くろぎもち 造つくれる室むろ  
ま  
は 座ませど飽あかぬかも